

主の祈り

天にいます私たちの父よ。
御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。
みこころが天で行われるように、地でも行われますように。
私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。
私たちの負い目をお赦してください。
私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します。
私たちが試みにあわせしないで、悪からお救いください。
国とちからと栄えは、とこしえにあなたのもものだからです。 アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生まれ、
ポンテオピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、
陰府（よみ）にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、
身体のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命を信ず。アーメン

定期集会の案内

- ★教会学校（子どもの分球） 日曜日午前9時30分～10時
- ★主日礼拝 日曜日午前10時30分～12時
- ★主日夕礼拝 日曜日午後19時30分～20時30分
- ★入門クラス 随時
- ★聖書研究祈禱会 水曜日午前10時～12時
午後 7時30分～9時（ご希望によって）
- ★その他の相談（要予約）

キリスト教テレビ番組のご案内

テレビ「ライフライン」FTV 福島テレビ 日曜日 朝5時50分
教会のホームページ <https://fukushima-baptist.jp-church.com/>
教会のメールアドレス fukushima70bc@gmail.com

週報

Vol.71 No. 44

2026年2月1日

保守バプテスト同盟

福島バプテスト教会

牧師 高橋治男

〒960-8132 福島市東浜町4番3号

電話 024(534)3612 FAX 024(563)1777



主日礼拝式次第

開式 10時30分
司式 高橋治男牧師

前奏	(黙禱) BWV 729	
招詞	II コリント 5:17	司式者
交読	詩篇 16篇	
†讃美	18 (父なる神)	
教会祈禱		司式者
主の祈り	(週報に記載)	
†讃美	235 (主の日)	
使徒信条	(週報に記載)	
聖書朗読	コリント人への手紙第一 15章 20～28節	司式者
宣教	「神がすべてのすべて」	牧師
†讃美	491 (神の国)	
聖餐	式辞・聖書・招き・祈禱・分餐	
感謝祈禱		出雲紀代姉
献金	266	
†頌栄	269	
†祝禱		牧師
†後奏	(黙禱) 277	
歓迎・報告・証し		

礼拝当番		本日	8日	15日	22日	会堂清掃 祈禱会参加 者によって
	司式	牧師	牧師	牧師	奥田兄	
	奏楽					P A 担当 富雄兄
	感謝	出雲姉	佐久間姉	佐原姉	恵美子姉	
	PC	富雄兄	富雄兄	富雄兄	富雄兄	

2025年度のみことば

平和をつくる者は幸いです。

その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。

マタイの福音書5章9節

報 告

- 2月第一主日の礼拝をご一緒にお献げできて感謝します。
- 本日は2月最初の主日ですので、主の晩餐にあずかりました。十字架につけられた神の子羊のお苦しみと、流された血潮をこころに刻みましよう。
- 来主日の予定
礼拝後の愛餐会を予定しています。
- 先主日行われた執事役員会の報告書ができました。週報欄に入れておきましたので、ご確認いただきお祈りに覚えてください。
- 11日は信教の自由を守る日です。
礼拝式の後、短く学びの時をもちます。年間予定には書き込んでありましたが、これまで特別なことはして来なかったこともあり、共通理解をもつためにも必要かと思えます。
- 来信のお知らせ
「いのちの水・運動」

祈 り

- 主を求める方（求道者）が起こされるように。
- 教会学校の再開のために。
- 奏楽者が与えられるように。
- 新年度にむけて主の導きが見られるように。

◇今週の祈りの課題◇

日	霊的成長／佐原直樹兄	木	信教の自由／菅野祐司兄
月	伝道・超教派／飯塚啓子姉	金	病弱者、求道者／今野美代子姉
火	青少年伝道／飯塚修平兄	土	牧師・執事／山崎真聖兄
水	海外宣教・同盟（北信カルバリ教会、久場牧師、橋内師）／出雲紀代姉		

今週の聖句

万物が御子に従うとき、御子自身も、万物をご自分に従わせてくださった方に従われます。これは、神が、すべてのすべてとなられるためです。 コリント人への手紙第一、15章28節

来主日の宣教予定（8日）

聖 書：コリント人への手紙15章29～34節

宣 教：「目を覚まして正しい生活を」

讃美歌：53（愛と恵み）、302（救いの恵み）、383（信頼と服従）

礼拝の心得

- ・礼拝前はなるべく挨拶程度にとどめましよう。
- ・礼拝式開始5分前には着席ましよう。
- ・黙禱をしつつ礼拝に備えましよう。
- ・礼拝司式者が立ち、奏楽の音量が大きくなりましたら開始です。
- ・礼拝後は、お互い声を掛け合い主にあるお交わりをもちましよう。